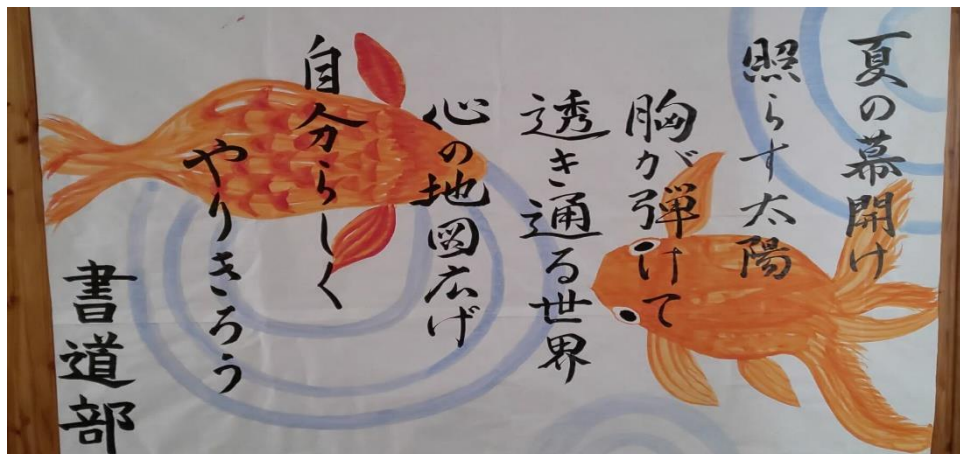


令和2年7月22日

【東京オリンピックが開催されたはずの夏】



書道部がこのような大型の作品で元気を送ってくれました（校長室前の廊下に展示してあります）。

スポーツの日を含む7月の4連休は、本来なら東京オリンピック開会式のために設定されたものでしたが、図らずも、コロナ禍で中止となった高体連の各種大会の、代替大会の多くが行われることになりました（陸上、ソフトボール、弓道 など）。また、高野連の代替大会も始まっており、豊科と穂高商業高校の連合チームは、24日に塩尻志学館高校と対戦します。

前例のない夏がやってきますが、3年生にとっては高校生活最後の夏です。過去を振り返るのではなく、他人と比べるのでもなく、「自分らしく やりきろう」！



豊科・穂高商業連合チームの応援タオル

Toyoshina 勝負志~諦めたらそこで試合終了~ HOTAKA 宇宙~可能性は無限大~

7月20日には、「高校改革実施方針」に関する旧11通学区の住民説明会が、当初の計画より4ヶ月遅れて松本会場で行われました。教育関係者だけでなく一般の方からも、多様な生徒が学ぶ環境整備を要望する意見が出されました。コロナの影響で高校再編計画全体も1年先送りとなりましたが、生徒数の減少は止まりません。高校の存立は、地域社会の将来にも大きく影響することです。

安曇野会場（豊科公民館）では、8月28日（金）に説明会が開かれますので、多くの方に今後の県立高校のあり方について関心を持っていただく機会になればと思います。

